



みささ

議会だより

第147号

令和8(2026)年

7月号



主な内容

- 6月定例会・一般会計補正予算…………… 2
- 常任委員会で慎重審査…………… 3～4
- 議員3人が一般質問…………… 5～8
- 議案の賛否…………… 9
- 議会懇談会…………… 10
- 職場訪問シリーズインタビュー…………… 11
- 大好きみささ町…………… 12

職場訪問シリーズ

P11 に三朝町在住の働く方へのインタビューを掲載しています

有限会社松原良明商店（三朝）
遠藤和馬さん（三朝）左、平勇人さん（大瀬）右

6月 定例会

一般会計補正 (1,372万2千円を補正し、予算総額は 61億2,372万2千円となりました。)

6月定例会（6月9日～17日）は、町長から提出された一般会計補正予算など、18議案を審議し、原案どおり承認及び可決しました。補正予算の主な概要は次のとおりです。

主 な 補 正

◇かじか橋足湯屋根修繕費 118万8千円

令和8年4月の強風被害で破損した屋根の修繕に係る費用。

◇河川防災対策事業 900万円

三朝町交流拠点施設裏の町道排水路護岸の崩落を防ぐため、護岸の改修工事を行う。

◇コミュニティ助成事業（団員資材機材拡充事業） 115万2千円

停電発生時に避難所の電力・照明確保のため、バルーン投光器、ポータブル電源及びソーラー発電パネルの整備を行う。

農業委員会委員の任命

任期満了に伴う農業委員の改選が行われ、新しい農業委員の任命に同意した。

【任期】

令和8年7月20日～令和11年7月19日

【新農業委員】

米廣勝さん、津村正紀さん、吉村真一さん、藤原昇さん、山本雅之さん、楠本幸孝さん、村岡幸枝さん

人権擁護委員の推薦

3名の人権擁護委員のうち任期満了となる1名の候補者について、議会に諮問された。議会はその候補者は適任であると判断した。

【任期】

令和9年1月1日～令和11年12月31日

【人権擁護委員】

岩本美樹さん

今、あの事業は？

こども公園構想事業

子育て世代からの多数の要望を受け、町は令和4年からこども公園の検討を行い、計画を進めてきた。議会としてもその動向を見守っていたが、ようやくその構想の1つが実現された。

町の考えるこども公園と進捗状況は？

○桜づつみ中の島公園の複合遊具の整備

→令和8年6月完成!!

○三朝町交流拠点施設への遊び場の整備

→令和8年実施設計中

○日帰り入浴等施設への屋根付き遊具の併設

→令和10年秋頃完成予定



完成した複合遊具（桜づつみ中の島公園）

常任委員会 で慎重審査

委員会における主な質疑

総務教育常任委員会

三朝温泉入浴等施設整備事業

問 三朝温泉入浴等施設整備事業の進捗状況は。

答 令和8年6月1日にプロポーザル審査を行い、施設の大体のイメージ、駐車場や公園など概要、景観への配慮や安全面、防災防犯についての実施方針を提案してもらった。

運営のランニングコストや維持管理を重視して評価し、優先交渉事業者を決定した。

問 今後のスケジュールはどうなっているか。

答 令和8年6月から設計業務を進め、並行して、造成の設計、修正の設計をしていく。同月末からは指定管理者の公募を予定している。

造成工事は令和8年9月の補正予算で工事費を計上し、議会議決後に入札、年度をまたいで進めていく計画である。

温泉を活用した健康まちづくり事業の進捗は

問 令和7年度に300名の町民に、指輪型と時計型のウェアラブル端末を付け、日常生活や健康を可視化することになったが、どのような結果が出たのか。

答 睡眠で十分休養が取れている住民が全体の46%で、全国平均の75%を大きく下回った。特に6時間未満の睡眠で健康が悪化するようであり、睡眠改善に取り組む必要がある。

プログラムを継続し、三朝温泉病院の協力をいただきながら医療分野のデータを加えてより精度の高いプロジェクトにしていきたい。

スクールソーシャルワーカーの配置

問 スクールソーシャルワーカーの配置はどのようになっているのか。

答 近年、不登校児童生徒が増加傾向にあるため、常勤で配置する。

小学校と中学校を兼務し、週35時間（5日間）の勤務を予定している。

問 配置はいつ頃か。

答 これから募集をかけ、令和8年度の2学期から配置したいと考えている。

三朝町DX推進計画

問 令和8年度から4年間に行う住民サービスのDXの具体的な内容は。

答 基本方針の「みんなにやさしい便利な暮らしをつくります」を基に、マイナンバーカードを活用して窓口での

記入を省く「書かない窓口」を進める。また、24時間申請が可能な環境を整え、手続きのオンライン化「行かない窓口」にも取り組んでいく。

町のゴミ袋の調達状況・今後の影響

問 他町では中東情勢の影響でゴミ袋が品薄になり、透明な袋で代用するなどの臨時措置をしているが、本町はどうするのか。

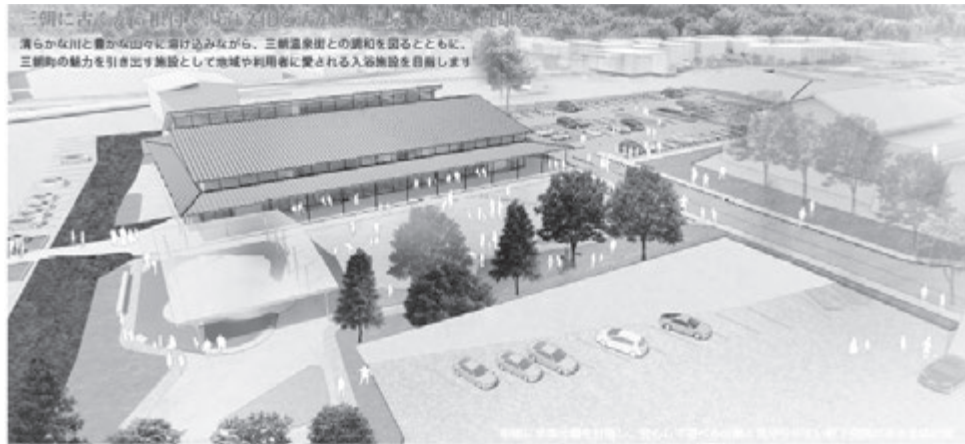
答 本町もこれまで納入していた事業者が受注を停止したため、別の納入可能な事業者を確保し、令和8年9月下旬頃に納入できるよう調整している。

今後、町民には在庫に余裕のある中サイズのごみ袋を使ってもらおうと速やかに啓発していく。

家庭用ごみ袋の大サイズは例年並みの使用量を供給しているが、欠品する事態に備え、鳥取中部ふるさと広域連合の事業所用ごみ袋を代替販売する準備を進めている。

問 代替の事業所用ごみ袋はいくらで販売するのか。

答 事業所用のごみ袋は町が買い上げ、町の大サイズと同じ50円で販売する。



三朝温泉入浴等施設のイメージ

産業民生常任委員会

農業委員会委員の任命

問 新しい農業委員候補の中に担い手農家は何人の予定か。

答 担い手農家は候補者7人のうち2人。

問 認定農業者の割合が決まっていると思うが、それは満たしているのか。

答 農業委員のうち、認定農業者が過半数を超えるのが原則だが、認定農業者が少ない場合は4分の1相当ということになっている。本町は認定農業者が少ないので、2人いれば問題ない。

フランスとの国際交流

問 日仏自治体交流会議には何人が参加する予定なのか。また、参加の意義は何か。

答 町長、観光交流課長、国際交流員の3名で参加する予定。

日仏自治体交流会議は2年に1回、日本とフランスの交互で開催さ

れている。本町以外の日本とフランスで交流をしている自治体等が一堂に会して意見交換等ができる貴重な機会だと考えている。

鳥獣防止柵の設置事業

問 ワイヤメッシュ柵及び電気柵の耐用年数はどれくらいなのか。

陣所の館の今後

問 陣所の館の活用経緯と今後の予定は。

答 三朝区から最終的に無償譲渡取り下げの申出を受けた。

町としては、それまでもあり方検討会等々で議論をしてきたが、一旦解体をして、その後の活用は関係団体含めて考えていく方向性で変わっていない。

外部の有識者の意見等も踏まえて、今年1年かけて考えていきたい。

町民や観光客の利便性向上を

問 三朝温泉街付近の商店が閉店してしまい、町民や観光客が買物できる場所がなくなり、非常に便利が悪いと聞いている。

町としては何か対策を考えているのか。

答 現状、町では特に計画はないが、町においても不便になったという声は聞いている。健康むらの活用等も含め、幅広く展開できないか前向きに検討したい。

定期予防接種健康被害救済事業

問 定期予防接種の被害の調査は県に委託しているとのことだが、これまで本町でワクチン被害等があったのか。

答 町の保健師への被害の申請はこれまで1件もない。今後の対応のため、体制を整えているもの。



ワイヤーメッシュ柵の設置



一般質問

一般質問は、議員の日常活動と調査研究、住民の声や自身の考え方をもとに、町長や教育長などの方針を問うものです。

あなたの声を 町政に

3人の議員が一般質問をおこないました。

三朝町は、執行部答弁を除き1人20分以内の制限
時間内であれば、質問の回数に制限はありません。

議会だよりでは、スペースの都合上、質問と答弁が要約してありますので、
臨場感ある本会議場での傍聴をお待ちしております。

ページ	質問事項	質問議員
6	1 人と自然がともに健康であり続ける町づくり	吉村美穂子
7	1 陣所の館跡地利用について	山口 博
8	1 ふるさと納税の今後の在り方について	石谷 正

※ケーブルテレビでは、一般質問後の最初の日曜日に、録画放送を行っています。
(10:00～、18:00～)

政策

問 ネイチャーポジティブ宣言で地域ブランド向上へ

答 町民への啓発も含め研究していきたい



吉村美穂子 議員

ネイチャーポジティブ宣言を行っては

吉村

本町における、企業との森林保全活動や、カシカガエル保護のための源流への植林活動、ホタルの里再生事業などは、ネイチャーポジティブの取り組みだと思つ。さらに本町には、ラドン泉を活かした健康の町という特色がある。

単なる自然保護だけではなく、人の健康や地域経済、観光、暮らしの豊かさにつなげていく、というこの考え方についてどう思つか。

町長

ネイチャーポジティブ宣言は行っていないが、本町の

資源を守る様々な取り組みは、ネイチャーポジティブの考え方に合致すると思う。

自然を守りながら健康になれる町をブランドとして印象づけていくことは、関係人口の拡大にもつながると思う。

吉村

ネイチャーポジティブ宣言は、自然保全と共に、経済が伴わなければいけない。国が政策として出されたことで、企業や大学が具体的に展開できる自治体を求めているため、共同研究、企業研修、森林体験事業など、経済効果が期待できる。

県内でもネイチャーポジティブ宣言を行う自治体が出ているが、本町としても何か取り組むことはできないのか。

町長

自然保全と経済効果とのバランスを取りながら、多くの方に関心を持つてもらい、可能性のある町だということを発信していくこと

が大事だと思う。

県内の状況を参考にしながら、宣言への参画も一つの方法として取り組んでいくことは大事だと思うので、今後研究していく必要があると思う。

吉村

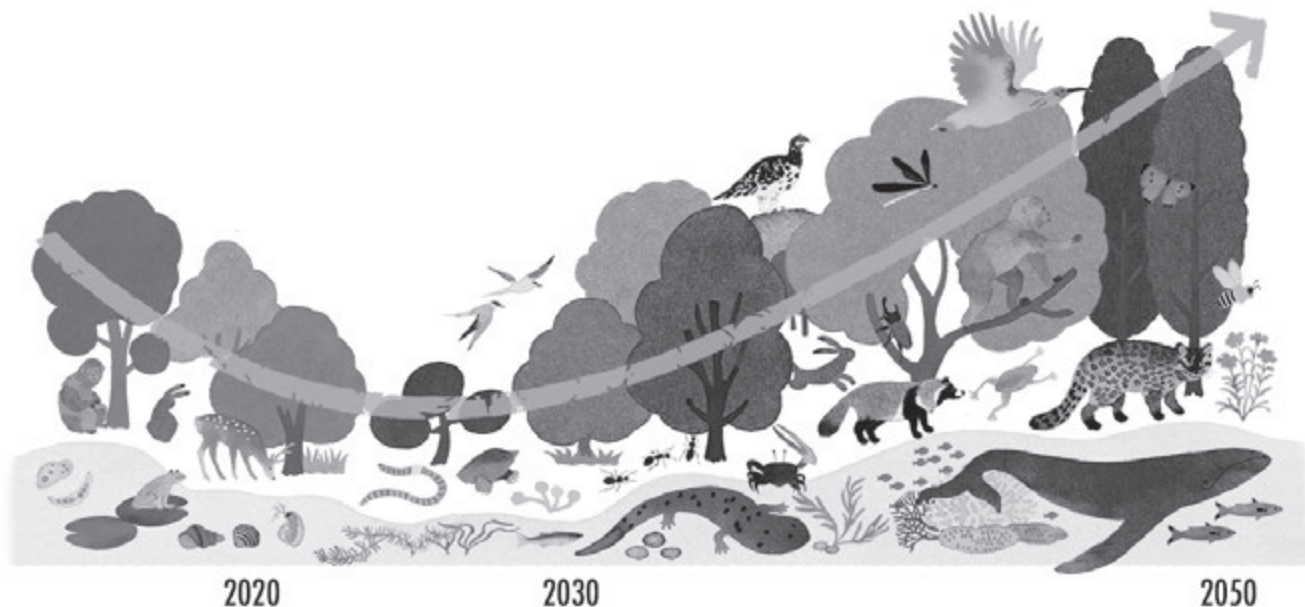
本町の資源を守り、活かすことにおいて、庁内各課の横断的な情報共有が大切になつてくると思う。

町長

町の自然に触れながら、様々な体験を通して気づくことが大切である。情報提供を行いながら、町の良さを子どもたちにも感じてもらいたい。

ネイチャーポジティブ(自然再興)

自然破壊をこれ以上進めないだけでなく、生物多様性を回復させ、2030年までに自然の損失を反転させることを目指す考え方。



出典：「ネイチャーポジティブポータル」(環境省)を加工して作成



山口 博 議員

観 光

問 陣所の館跡地の利用計画に町民のアイデアを

答 多様な提案をもとに今年度中に方向を出す

陣所の館跡地の利用計画が急がれるのでは

山口

三朝区が陣所の館の無償譲渡を取り下げたことに伴い、今後の利用計画が急がれるのではないかと。

商工センター（ほつとプラ座）の駐車場は絶対的に不足している。駐車場にする考えは。

町長

商工センター（ほつとプラ座）の専用駐車場として旧日ノ丸ハイヤー事務所跡地を整備した。陣所の館跡地を駐車場として利用することは考えていない。



陣所の館

三朝温泉玄関口の景観計画策定を

山口

三朝大橋と温泉広場、陣所の館跡地を含めた、三朝温泉玄関口として陣所の館跡地の総合的な開発計画・景観計画の策定があっても良いのではないかと。

利用計画の方向性を今年度中にしたい

町長

利用計画については関係団体等から時間をかけて検討された意見や要望が提案されているが、もう少し外

部の視点を入れてみたいと思っている。住民の意見、ブルーインタビューを取り入れ、今年度中に方向を出したいと思っている。

三朝温泉のシンボリックな施設を

山口

三朝温泉の玄関口として非日常的なわくわく感を醸成するシンボリックな施設が必要ではないかと。

町長

これまでの協議の考え方は、人の動きもシンボリックになるとの意識があり、あま

り物に拘る必要はないのではないかと。

陣所の館跡地の望ましい姿は

山口

いろいろな案が出ているとのことであるが、全体としてこう言う形が望ましいと考えるべきでは。町長はどのような形を想定しているのか。

町長

皆さんに望ましい形を考えていただき、それを最終的にまとめるのが私たちの仕事であり、これまでの過程を大事にしながらまとめ上げていきたい。

跡地利用計画に多様なアイデアを

山口

利用計画策定において、私のグループメンバーから是非提案したいと考えており、広く町民等からの提案を受け入れてはどうか。

町長

提案・意見はどんどんいただきたい。利用計画において基本的な部分もあるもので、それとの整合性を勘案しなければならぬが、意見は頂戴したい。





石谷 正 議員

寄附金

問 ふるさと納税の今後の在り方は

答 単純な物販競争から脱却した付加価値体験型へ

ふるさと納税の在り方を考え、収入増へ

石谷

町が地方交付税に深く依存する中、人口減少に伴う減収を防ぐには、自主財源として利用できる「ふるさと納税」が重要である。

寄附額は増加しているが、返礼品における町外の返礼品提供事業者への支払い割合が前年比で上昇（34%→43%へ増加）しており、さらに割合が増えていくと思われる。

町民や農家、事業者が参入しやすくなるための工夫をしているのか。

さらに、今後は単純な物販

競争ではなく、本町の強みを生かした農業体験や三徳山での精神文化体験、湯治プランなどの「体験型・付加価値型」の返礼品を取り入れ、官民一体となつて地域活性化と寄附額の増加を目指すべきではないかと考えるが。

町長

税収減に対し、ふるさと納税のような独自の財源確保の推進は、町民のニーズに沿った町政運営等を行うためにも重要である。

令和5年度に導入した中間事業者制度により、事務の効率化、返礼品の充実、寄附額の増加といった一定の効果は出ている。

また、単純な物販競争から脱却した付加価値体験型が有意義である。農家や寺院等の受け入れ側の負担も考慮しつつ、官民一体となり町の資源を素材にした魅力ある仕組みの構築に向けて、様々なアイデアが具体的な形になるよう努めたい。

成功には町の関わりが重要

石谷

町のふるさと納税収入は7900万円に達している。

新人議員研修で、ふるさと納税の成功には、自治体の主体的な関与や活用が重要だと確認した。

町として、さらに寄附額を増やす具体的な展望は。

町長

ふるさと納税の目標ラインの設定は難しいが、職員を一人常駐させて取り組みを強化してきた。

始めた当初は町独自の旅館利用券に取り組み、他自治体に負けない返礼品開発を進めてきた。

今後は町内の対応可能な事業者や物品の掘り起こしが大事だと思っている。

新たな返礼品の開発は

石谷

地元の実業家や団体、農家が返礼品提供事業者として

手を挙げたいといった話も聞いている。さらに、体験型返礼品の可能性について話しているが、企業や個人だけでは限界があり、町の協力が不可欠である。町としてはどう考えるか。

また、旅館への宿泊や農家への利益還元、各種団体との連携を通じ、町全体が潤う仕組みづくりにも、町の後押しが必要だと思ふ。

町長

町は、ふるさと納税に返礼品提供事業として関わりたい方には、手順や商品化の難しさを説明している。

一方、体験型はマイナスイ面も起こる可能性があるため、町としては慎重に進めるべきだと考えている。

ふるさと納税や農業体験（グリーンツーリズム）は、過去に取り組んだが、課題も多かった。

た。その経験値や課題を共有し、今後に生かしていければと思っている。

町民からの意見を吸い上げる場の提供

石谷

人口が減少し、町の収入は減少する。斬新な事業を進めていかなければ、町自体が衰退していく一方である。

町が、町民からの意見を吸い上げられる場を作っていただけようどんな提案をしていきたい。



ふるさと納税のしくみ

【議案に対する賛否】

議案番号	議員名（議席順） 議案名	伊藤 博文	石谷 正	森 貴美子	小 椋 泰志	河 村 明浩	吉 村 美穂子	山 口 博	藤 井 克孝	遠 藤 勝太郎	松 原 成利	結 果
(6月定例会)												
町長提出議案名												
33	専決処分の承認について（三朝町国民健康保険税条例の一部改正）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	承認
34	専決処分の承認について（三朝町税条例等の一部改正）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	承認
35	専決処分の承認について（令和7年度三朝町一般会計補正予算（第10号））	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	承認
36	令和8年度三朝町一般会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可決
37	令和8年度三朝町介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可決
38	令和8年度三朝町水道事業会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可決
39	令和8年度三朝町下水道事業会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可決
40	鳥取県行政不服審査会共同設置規約の変更に関する協議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可決
41	三朝町と鳥取県の間における予防接種健康被害調査委員会に係る事務の委託に関する規約を制定する協議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可決
42	工事請負契約の締結について（大瀬地区ほ場整備工事）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可決
43	財産の取得について（鳥獣被害防止柵）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可決
44 ～ 50	農業委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	同意
諮1	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	適任
議員提出議案名												
議3	三朝町議会委員会条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可決
議4	地方財政の充実・強化を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可決
議5	農家・生産者への所得補償制度の法制化を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可決

※○は議案に対する賛成、●は反対等であることを意味しています。

※松原成利議長を除く9名の賛否状況です。

【陳情】6月定例会の陳情に対する審査結果です。

件 名	提 出 者	審査結果	審査意見
mRNA ワクチン（レプリコンワクチンを含む）接種事業中止の意見書提出を求める陳情書	宇井 淳	趣旨採択	国に科学的知見に基づいた安全性等の更なる検証を求めることは妥当だが、現時点で直ちに接種事業を中止すべきとはいえない。
農家・生産者への所得補償制度の法制化を求める陳情書	全日本農民組合鳥取県連合会	採択 意見書提出	価格変動や資材高騰で経営が不安定な中、国が補償制度を整え、持続可能な農業と食料供給基盤を確保する必要がある。
自衛隊員の政治的中立性の確保について（陳情）	足羽 佑太	趣旨採択	趣旨は妥当だが、「私人としての対応であり、法的な問題はない」との政府の見解に本議会が意見する立場にない。
地方財政の充実・強化を求める陳情	自治労鳥取県本部 三朝町職員労働組合	採択 意見書提出	今後も国等へ働きかけを継続すべき内容であり、町の財政充実と町民福祉の向上に資する。
国旗損壊罪の新設に反対する意見書の提出について（陳情）	足羽 佑太	不採択	国旗の扱いは国において議論されるべきことであり、本議会が意見する立場にない。

令和8年度 第1回 議会懇談会

賀茂、みささ村、竹田、小鹿地域協議会に出向き、令和8年度の予算審査報告や質疑応答、意見交換を行いました。議会懇談会での意見について、議会としての回答や持ち帰り町の担当部局に確認した返答の一部を紹介します。

議会 の回答・町 の返答

農業の深刻な現状

住民 早急に農業の担い手を育成にしなければならない。町はその対策をどのように取り組むのか。

町 地域の担い手である三朝町水田農業担い手協議会会員への独自支援を継続、新たな集落営農組織の立ち上げの支援強化、作業負担軽減に向けたスマート農業の普及促進、三朝町の農林業の現状の情報発信などの取り組みを進める。



議会懇談会（賀茂）

防災広場整備事業の問題点

住民 防災広場の場所が低い標高だが、山崩れ等の災害リスクへの検証が不足していないか。

議会 多目的スポーツ広場を防災拠点として整備する計画。議会からも水害時の避難場所とするため、かさ上げの提案はしたが予算には反映されていない。

防災広場計画について、専門家との協議を町には要請している。

三朝温泉入浴等施設整備事業

住民 町はどういった目的の施設としていく予定なのか。

町 町民の健康増進のため、温泉をはじめとする町の資源を有効活用し、温泉入浴施設に軽い運動ができる機能等を併設した施設を整備する予定としている。

住民 入浴等施設整備は成功するという考えか。税金を使い建てる施設だから議会としてしっかりチェックしてもらいたい。

議会 施設がきちんと運営されるのか議会として当然よく見ていかなければいけない。

健康増進等の拠点施設の面も兼ねており、収益事業ではない部分は黒字経営とするのはなかなか難しい。

住民 年間利用者数と収益予測が具体性に欠けている。町が運営費を補填するようになることが懸念されるが。

町 今後、施設整備の詳細が決まっていくのと並行して、運営事業者の提案募集を行う予定。その中で、年間利用者数の目標や収支予測が、具体化すると考えている。

また、運営は、指定管理を想定しており、運営費の補填だけではなく、施設の維持管理経費等について、基準を設けて町内の他施設同様に町が予算措置を講ずる考え。

少子化対策と婚活

住民 子どもの数が少なくなっている。町主催で、町内で婚活イベントを実施しては。

町 婚活イベントは、中部ふるさと広域連合の共同主催で開催し、町内会場も使いながら出会いを後押ししている。町主催では、毎年婚活相談会を開いている。

空き家・危険家屋対策

住民 空き家対策に力を入れてほしい。危険家屋への対応も遅れているのではないか。

町 地域プロジェクトマネージャーを配置したほか、所有者への啓発や利活用を推進している。

周囲に悪影響を与える家屋等については、所有者に対し適宜指導を行うとともに、管理不全家屋として認定したものについては、解体補助金の活用を案内している。

職場訪問シリーズ

大瀬にお住まいの平勇人さんと、
三朝にお住まいの遠藤和馬さんにお話を伺いました。

質問

どのようなお仕事を何年くらいされていますか。

平

旅館へ野菜やお米などの食材を届ける仕事を11年くらいしています。

遠藤

私も同じで旅館へ納品する仕事がメインです。高校を卒業後就職し、14年目になります。

質問

三朝町で働く魅力や町の魅力を教えてください。

平

小さい頃から観光地というイメージがありました。実際に旅館に関わる仕事してみると、その魅力がより身近に感じます。

遠藤

三朝町はゆったりとした雰囲気があって良いですね。

質問

三朝町に対してどのような取り組みを期待しますか。

平

温泉街がもっと盛り上がるということです。地元の人たちが頑張っているのは分かりますが、県外の人にも分かりやすい「目玉」があると、もっと人が集まるのではないかと思います。

例えば、「ここに行けばこれが食べられる」「ここですしか買えないものがある」といった観光客が目的にできるようなものがあると良いですね。そう思っていたら、「泊でも泊まってみよう!」につながると思



います。

僕たちも観光客に尋ねられたら、答えることができるようになると思います。

遠藤

「美味しそう!」と考える物があれば、「行ってみよう!」につながるります。食べ歩きができるような場所が増えたり、イベントが開催されたりすると面白いと思います。個人的には音楽が好きなので、音楽フェスのような催しがあってもいいですね。音楽が好きな人はたくさんいますから。



質問

これからの三朝町にどんなことを望みますか。

平

子どもたちの将来を考えると県外へ出て経験を積むことも大切だと思います。ただ、地元に残ることも選択肢の一つとして魅力的であってほし

いですね。

「仕方なく残る」のではなく、「三朝町で働きたい」「ここで暮らしたい」と思える環境があればいいと思います。

遠藤

働く場所だけでなく、働き方の選択肢も増えてほしいですね。今はITなど、場所を選ばずに働ける仕事もあります。都会の方も三朝町に住みながら自分らしく働ける環境が広がればいいと思います。

お二人の働いている
有限会社松原良明商店とは…



旅館を中心に食品などを卸している商店

取材のご協力ありがとうございました。

三朝町の好きなところ

たくさんありますが、三朝町は、特に地産地消が素晴らしいと思います。地域で作られた野菜が給食に取り入れられていることや、私の家では三朝のイノシシの肉を食べることもあります。三朝で作られた野菜はどれもおいしく、四時間目になるといつも給食の時間が待ち遠しくなります。また、地元で作られた食べ物を食べることで、三朝町の良さを身近に感じることができます。

また、三朝町で昔から作られている神倉大豆も魅力の一つです。神倉大豆の中でも特に納豆は、大粒でふっくらとした食感が魅力です。私

は、伝統のある神倉大豆をたくさんの人に知ってもらいたいと思っています。そのため、国際交流でフランスに行く機会には、神倉大豆の魅力や良さをしっかりと伝えたいと考えています。

私は、三朝町に住んでいない人にも三朝町の良さを知ってもらいたいと思います。そのためには、私たちがまず三朝町についてよく知り、行事などに積極的に参加することが大切だと考えます。皆さんも、一人一人ができることを実践し、自分たちのふるさとを守っていきましょう。



三朝中学校2年
幸田ゆき

議会・委員会を傍聴しませんか

議会の審議はみなさんに公開しています。本会議、委員会等での審議がどのように進められているのか、直接ご覧になってみませんか。

どなたでも傍聴できますので、お気軽に役場2階へお越しください。

※常任委員会・全員協議会の傍聴には委員長・議長の許可が必要です。詳しくは**議会事務局（電話43-3511）**にお問い合わせください。

9月定例会の日程予定（案）

会期 9月7日～9月18日
（12日間）

※日程は変更になる場合があります。

※近づきましたら、防災無線、町ホームページでもお知らせします。

～町のホームページに、議会情報を掲載しています～

- ・町ホームページから **三朝町議会** のページをご覧ください。

町ホームページアドレス <https://www.town.misasa.tottori.jp/>

- ・町議会のしくみや議会日程、議員紹介など、さまざまな情報を掲載しています。
- ・議会だよりのバックナンバーも閲覧することができます。



町ホームページ

発行責任者
議長 松原 成利
編集
議会広報常任委員会
委員長 森 貴美子
副委員長 藤井 克孝
委員 山口 博
委員 石谷 正
委員 伊藤 博文

（伊藤 博文 記）

議会としても、身近で親しまれる議会を目指し、地域のつながりを大切にしながら、皆さまの声を町政へ届けてまいります。

これから迎える夏が、地域に笑顔とにぎわいを運び、人が集い交流する楽しい時間につながることを願っています。また自分身もにぎわいの場所を作るようにしています。

夏の訪れを感じる季節となり、地域ではお祭りや行事への期待も高まってきました。

